

【学校教育目標】

○よく考え自ら学習する子
【自立】

○仲良く助け合う子
【自律・協働】

○たくましい体と気力のある子
【体力・気力】

学校・家庭・地域の共育

目指す学校像

- 子ども一人ひとりの居場所がある楽しい学校
- 子ども一人ひとりの学び・育ちを保障する学校
- 保護者・地域と共にある学校
- チームとしての学校

目指す教職員像

- 子ども一人ひとりを大切にする学級経営ができる教師
- 生徒指導4つのポイントを生かした授業ができる教師
- 心身ともに健康で、協調性のある教師
- 進んで保護者や地域と関わり信頼される教師

目指す子ども像

夢や希望の実現に向けて意欲的に学習する子

自他のよさや違いを認め、互いに協力し高め合う子

進んで運動に親しみ、何事も最後までやり通す心身ともにたくましい子

地域の自然や文化・歴史に親しみ郷土を大事にする子

【経営方針】

地域を愛し、夢や希望の実現に向けて、共にたくましく生きる子どもの育成

【令和6年度 重点目標】

- ①「確かな学力」の向上
- ②「豊かな心」の育成
- ③健康と体力の向上
- ④目的意識の高揚
- ⑤基本的生活習慣の確立
- ⑥地域の特色を生かした開かれた学校づくり
- ⑦GIGAスクール構想による「個別最適」な学習環境づくり

【研究テーマ】

「なかまとともに、安心して、よく学ぶ子どもの育成」
～ICTを活用した複式学級の授業づくり、地域資源を生かした教育活動を通して～

児童につけたい力【今年度の重点取組】

自分の考えや気持ちを表現する力

往還

よりよい人間関係をつくる力

往還

心と体を健康に保つ力

具体的な取組

評価指標

- 学年における基礎基本の確実な定着
→単元計画表、ガイド学習
- 主体的に「問い」をもち、自分なりの考えをもつことができる授業
→学力向上推進PPⅡ、問いサポ等再確認
- GIGAスクール構想における「個別最適」な学習環境づくり
→タイピング、Formsの活用
- 基本的生活習慣の確立
・凡事徹底「吉原っ子のあたりまえ」
「学習の心構え」の徹底

・学校評価の各項目における「よくできた」回答率75%以上を目指す。

- 特別活動の充実
→異年齢による「吉原っ子会議」を計画的に取り入れ、話し合い活動の充実を図る
- 道徳教育、人権教育の充実
→QUアンケートの活用
→道徳授業公開
- 地域と連携した体験活動の充実
→シュノーケリング、藍染め、異規模校交流、特別支援学校交流

・QUアンケートにおいて（要支援群・学級満足群0人）を目指す。
・学校評価の関係項目において「よくできた」を75%以上を目指す。

- 基礎体力の向上
→なわとび、鉄棒、マラソン、ボール投げ、のぼり棒等への継続的な取組
- 自己肯定感を高める取組
→ほめことばシャワーの実践
- 学校をきれいにする取組
→清掃、環境美化活動の充実

・新体力テスト学年平均値を目指す。
・校内マラソンへ積極的に参加する。
・学校評価の関係項目において「よくできた」を75%以上を目指す。

- 家庭・地域と連携した教育活動の推進
- 児童・保護者との信頼関係の構築
- 確かな学級経営
- 校内研修・OJTの充実
- 働き方改革ピースフルプランの推進